

東京都立大学におけるローカル 5 G環境の整備について

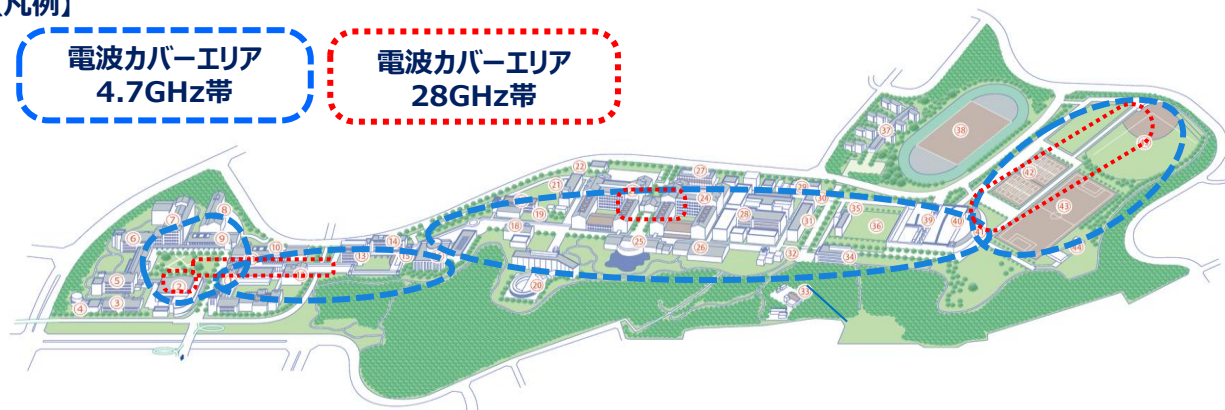
28GHz帯及び4.7GHz帯（下記参照）それぞれの電波特性を組み合わせ、南大沢・日野キャンパスの広範囲を効率的にカバーします。

1 南大沢キャンパスにおける電波カバーエリア（イメージ）

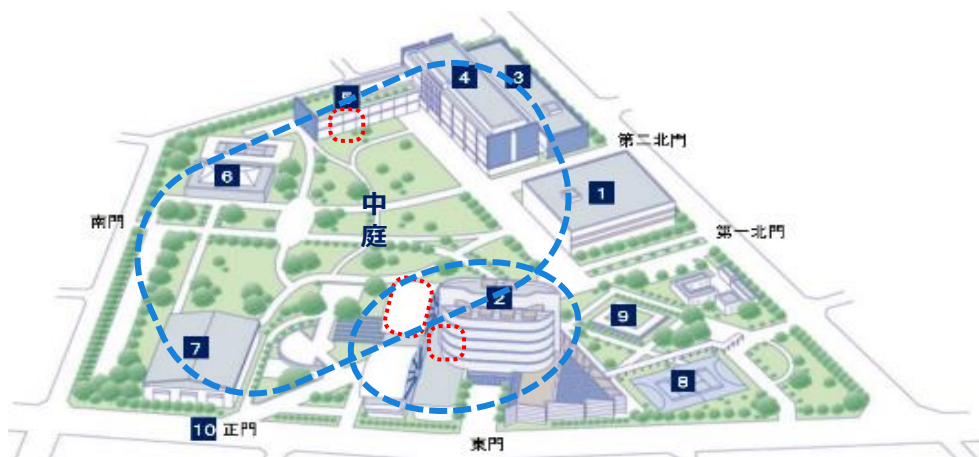
【凡例】

電波カバーエリア
4.7GHz帯

電波カバーエリア
28GHz帯



2 日野キャンパスにおける電波カバーエリア（イメージ）



【参考】周波数帯（28GHz帯及び4.7GHz帯）の特徴等

	特徴	整備内容
28GHz帯	<ul style="list-style-type: none"> ● 伝送量が非常に大きく、特定の方向に向けた大容量配信に適している 	<ul style="list-style-type: none"> ● 研究室や講堂大ホール等の一部に設置 ● 令和2年11月に免許取得済み ● 令和3年1月より運用開始
4.7GHz帯	<ul style="list-style-type: none"> ● 28GHzと比較してエリアのカバー範囲が広く、遮蔽物に強い 	<ul style="list-style-type: none"> ● キャンパスの広範囲に設置 ● 令和2年12月に免許申請 ● 令和3年3月より運用開始予定